神戸新聞 2023年08月16日 水曜日 面名 朝一 １４ 1ページ

正平調

まさかの台風襲来でご先祖さまも驚いたろうが、夏の盛りになると思い出す言葉がある。「大切な人の墓に供える花は、自分で育てた花にしていますの」。先立ったのは夫か、両親か。①市井の人の何げない会話を集めた永六輔さんの本にある◆きょうは盆の明け。墓園を彩った②夏の草花には、あまりに強い雨風だった。早めに済ませた墓参りで周囲を見渡すと、点々と空き地が。最近増えた「[redacted]」である◆少子化と核家族化の波は抗いようもない。自治体が管理する兵庫県内の墓地でも、最近は返還区画が貸し付け区画を上回っている。播磨町では少し前、地域の共同墓地を丸ごと[redacted]したという記事を読んだ◆ご先祖さまに申し訳が―と心苦しくなるが、家族墓の歴史はそれほど古くはなく、江戸時代の中期以降。身分制度が固まって家業の世襲が前提になり、一生を「家」という枠組みで生きる時代になったからという（関根達人著「墓石が語る江戸時代」）◆③ならば時代に合わなくなったのは当然か。暮らしに向いた④供養のあり方を私たちはいま、探しているのかも◆「死んでからお墓に来なくてもいいから、その分生きている間に大切にしておくれ」。これも永さんの本から。よく分かるなぁ。現代人の本音だろう。

2023・8・16

上の記事を読んで次の問いに答えましょう。

1 傍線部①②④の漢字の読みをひらがなで書きましょう。

2 空欄に入る4文字の言葉を書きましょう。（漢字かな混じり）

3 傍線部③のようになったのはなぜでしょう。本文中から15字程度で抜き出して、解答欄に合うように書きましょう。（句読点や「」は1字と数えます）

1 ① ② ④

2 った

3 今は 時代ではないから。

＊解答は次ページ

ＮＩＥワークシート中～高校

NIEワークシートのこたえ（2023年８月16日公開）

◆ワークシート「お盆のお墓参り(国語)」
2023.8.16付　朝刊 正平調　解答

１ ①しせい　②いろどった　④くよう

２ 墓じまい

３ 今は一生を「家」という枠組みで生きる時代ではないから。